

平成29年度予算見積調書

課室名：保健体育課

担当名：総務担当

内線：6960

(単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業	
B72	学校健康教育推進費				一般会計	教育費	保健体育費	学校保健連絡調整費	学校保健推進費	
事業期間	昭和32年度～	根拠法令	学校保健安全法 食育基本法 学校給食法 学校教育法			挑戦項目	06 次代を担う人財育成			
						分野施策	030621 豊かな心と健やかな体の育成			
1 事業概要			5 事業説明							
<p>「埼玉県学校保健推進ガイドライン」に基づき、心豊かにたくましく生きる健康な児童生徒を育てるため、児童生徒の心身の健康課題の解決、安全教育の推進、学校保健安全法に定める児童生徒の健康管理を行う。また、充実した学校健康教育を行う体制を整える。</p> <p>(1) 学校健康教育推進 4,800千円 (2) 県立学校学校医等報酬 260,033千円 (3) 県立学校生徒等健康管理 154,422千円 (4) 養護教員・学校栄養職員研修 1,547千円 (5) 食物アレルギー・アナフィラキシー対応研修 829千円 (6) 薬物乱用防止・学校安全研修 1,237千円 (7) 全国学校保健・安全研究大会 167千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 学校健康教育推進 食育、健康教育、学校安全に関する事業等の実施 4,800千円 イ 県立学校医等報酬 学校医・学校歯科医956人、学校薬剤師203人を配置 260,033千円 ウ 県立学校生徒等健康管理 県立学校における児童生徒等に対する心臓検診等の実施 154,422千円 エ 養護教員・学校栄養職員研修 新規採用養護教員等に対する研修の実施 1,547千円 オ 食物アレルギー・アナフィラキシー対応研修 教職員を対象としたアレルギー等に対応するための研修実施 829千円 カ 薬物乱用防止・学校安全研修 薬物乱用防止及び学校安全に関する研修の実施 1,237千円 キ 全国学校保健・安全研究大会 全国学校保健・安全研究大会(平成31年度開催予定)の準備の実施 167千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 研修会等の実施 学校健康教育推進研修会等の実施 イ 県立学校への学校医・学校歯科医及び学校薬剤師の配置 ウ 県立学校生徒等健康管理 (7) 要保護及び準要保護児童生徒援助 (4) 学校保健安全法で定める健康診断等 結核検診、尿検査、心臓検診、寄生虫卵検査の実施</p> <p>エ 新規採用養護教員・学校栄養職員研修等の実施 新規採用養護教員、学校栄養職員及び初任者学校栄養教諭等に対する研修の実施 オ 食物アレルギー・アナフィラキシー対応(エピペン使用方法等)研修の実施 キ 全国学校保健・安全研究大会準備委員会設立</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 学校保健、学校安全に関する指導方法、課題解決方を周知、提示することで、教職員の資質向上を図ることができる。 イ 児童生徒の健康保持増進に寄与し、教育効果の向上を図ることができる。 オ エピペンの使用方法等、食物アレルギー・アナフィラキシーに対する教職員の正しい知識の習得につながる。</p>							
2 事業主体及び負担区分										
<p>(3) 要保護児童生徒援助費のみ(国1/2・県1/2) (6) 薬物乱用防止・学校安全研修(国10/10・県0) 上記以外(県10/10)</p>										
3 地方財政措置の状況										
<p>普通交付税(単位費用) (区分)高等学校費 特別支援教育費 (細目)生徒経費 学級経費(細目)生徒経費 学級経費 (概算内容)非常勤校医手当等 学校医等</p>										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員										
9,500千円×3.4人=32,300千円										
			財 源 内 訳					一般財源	前年との対比	
予算額		国庫支出金	諸収入							
決定額	423,035	1,277	239					421,519	50,012	
前年額	373,023	1,277	291					371,455		